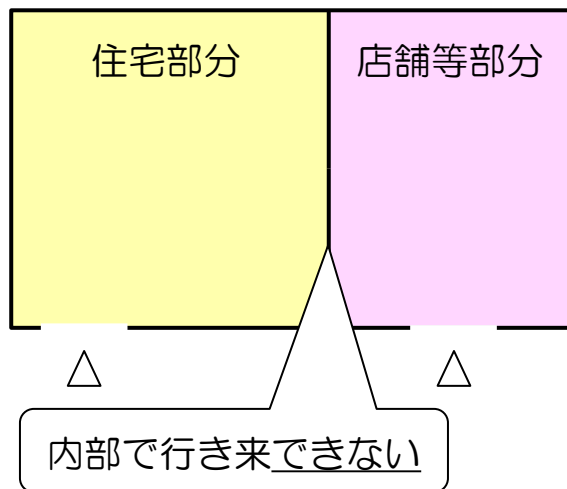
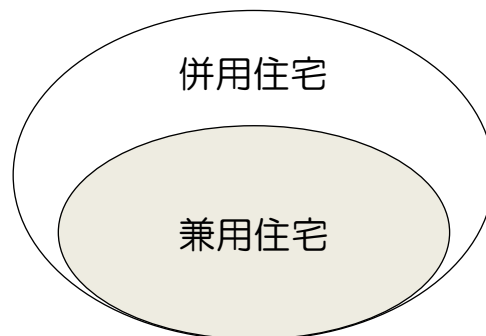


「併用住宅」の考え方は、次のとおりです。

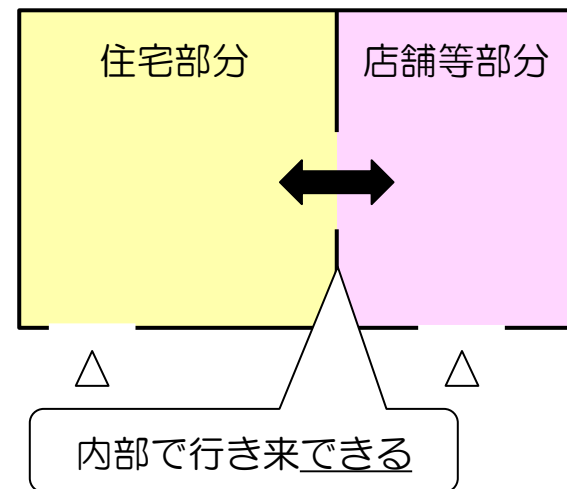
併用住宅



併用住宅は、次のとおり、兼用住宅を含みます。



兼用住宅



例：店舗併用住宅の場合

店舗に該当する部分の床面積が延べ床面積の2分の1未満であれば対象になります。

住宅部分の床面積が 100m^2 、店舗部分の床面積が 50m^2 の場合、
延べ床面積は、 $100\text{m}^2 + 50\text{m}^2 = 150\text{m}^2$ となります。

店舗面積は、 $150\text{m}^2 \div 2 = 75\text{m}^2$ となり、 75m^2 未満であれば対象になります。

例では、店舗面積は、 50m^2 ですので、 $50\text{m}^2 < 75\text{m}^2$ となり対象になります。